

報道機関各位(お知らせ)

阪急阪神ホールディングス株式会社
アイテック阪神株式会社
株式会社阪急ビジネスアソシエイト

阪急阪神ホールディングスグループにおける情報事業部門の事業再編について

阪急阪神ホールディングス株式会社では、本日開催の取締役会において下記のとおり、子会社のアイテック阪神株式会社と株式会社阪急ビジネスアソシエイトの情報事業部門を統合する再編を承認いたしましたので、お知らせいたします。

なお、この統合を本年10月1日(予定)に行うとともに、新会社名をアイテック阪急阪神株式会社とし、阪急阪神ホールディングスグループにおける新たな情報事業会社として展開してまいります。

記

1.再編の目的

今日の企業活動においては、高度化するIT(情報技術)の整備とその戦略的活用が重要な課題となっています。

このような状況の下で、アイテック阪神株式会社と株式会社阪急ビジネスアソシエイトの情報事業部門を統合し、経営資源を一元化することにより、阪急阪神ホールディングスグループにおけるIT活用の高度化や効率化を図ります。

また、両社それぞれが有する得意分野での技術や人材等を統合し、顧客の幅広い要求に応えることによって、既存顧客からの受注の拡大や新規顧客の開拓を図り、更なる事業の拡大と企業価値の向上を目指します。

2.再編の概要

(1)スケジュール

当該会社取締役会決議	2007年7月17日
阪急阪神ホールディングス取締役会決議	7月27日
当該会社臨時株主総会	8月1日(予定)
統合の期日(効力発生日)	10月1日(予定)

(2)統合新会社の概要

商号：アイテック阪急阪神株式会社

資本金：200百万円

本社事務所：大阪市福島区海老江1-1-31「阪神野田センタービル」

本店所在地：大阪市福島区海老江1-1-31

社長：河原伸吉

従業員数：620名

(2007年3月末時点の合算数値。受入出向者を含み、他社への出向者及び契約社員を除く)

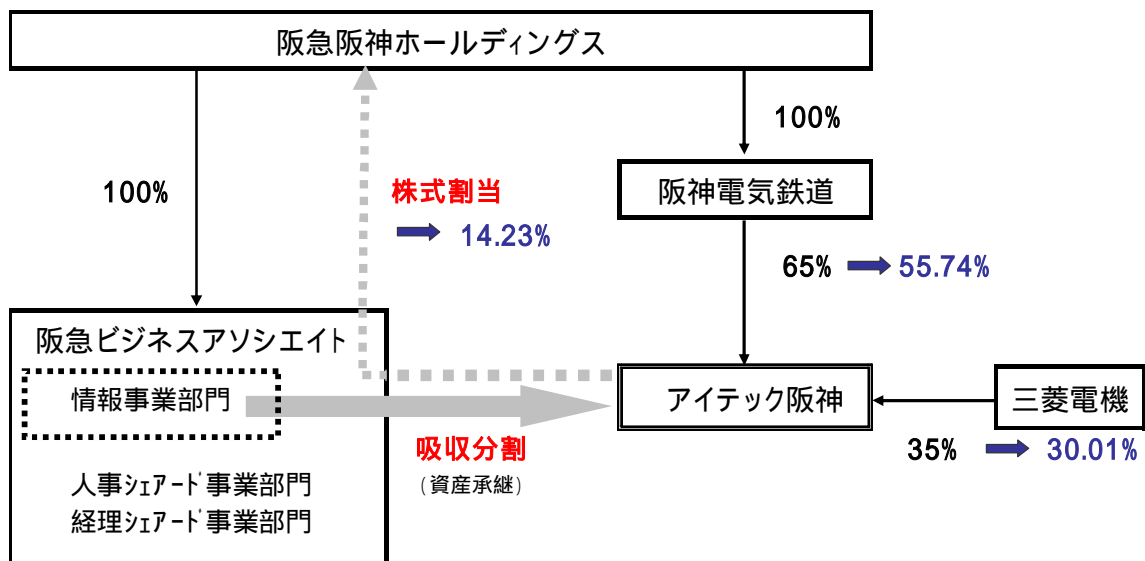
営業収益：15,192百万円

(アイテック阪神株式会社と株式会社阪急ビジネスアソシエイト(情報事業部門)の2007年3月期実績の単純合算数値)

(3) 統合当事会社の概要 (2007 年 7 月 27 日現在)

(1) 商号	アイテック阪神株式会社	株式会社阪急ビジネスアソシエイト
(2) 事業内容	インターネット事業、アウトソーシング事業、医療システム事業、ソリューション・システム開発事業、ビル関連事業、技術サービス事業、機器販売事業	情報システム開発・運用事業、経理・人事シェアードサービス事業
(3) 設立年月日	1987 年 7 月 1 日	1974 年 8 月 30 日
(4) 本店所在地	大阪市福島区海老江 1-1-31	大阪市北区芝田 1-16-1
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 河原 伸吉	代表取締役社長 野崎 光男
(6) 資本金	200 百万円	80 百万円
(7) 営業収益	12,875 百万円 (2006 年度)	4,319 百万円 (2006 年度)
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 大株主 及び 持株比率	阪神電気鉄道株式会社 65% 三菱電機株式会社 35%	阪急阪神ホールディングス株式会社 100%

なお、当該統合は、株式会社阪急ビジネスアソシエイトを分割会社、アイテック阪神株式会社を承継会社とし、株式会社阪急ビジネスアソシエイトの情報部門をアイテック阪神株式会社に承継させる会社分割方式で行います。また、アイテック阪神株式会社から株式会社阪急ビジネスアソシエイトへ、アイテック阪神株式会社の株式を交付した上で、その株式を阪急阪神ホールディングス株式会社へ現物配当することにより、新会社への出資比率は、阪神電気鉄道株式会社が 55.74%、三菱電機株式会社が 30.01%、阪急阪神ホールディングス株式会社が 14.23% になる予定です。



3. 統合による業績への影響

アイテック阪神株式会社と株式会社阪急ビジネスアソシエイトは、阪急阪神ホールディングス株式会社の連結対象子会社であり、阪急阪神ホールディングス株式会社の 2007 年度連結業績予想への影響はありません。

以上

【配布先】近畿電鉄記者クラブ

この件に関するお問い合わせ先

阪急阪神ホールディングス株式会社 グループ経営企画部 (広報担当)
電話 : 06 - 6373 - 5092